

平成25年10月31日

各位

日本洋紙板紙卸商業組合  
理事長 吉川 正悟

価格修正に関する要望について (No.2)

前略 平素より組合運営に多大なご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
さて、首題の要望書につき10月初旬から中旬にかけ、製紙メーカー、代理店  
に手交・郵送し、価格修正に関して以下の6項目を要望致しました。

1. ユーザーに対し、価格修正を実施する明確な理由の説明
2. 『取引条件別一物多価』に基づいた対応  
全品種、全顧客、修正幅、適用時期等について、『取引条件別一物多価』の考え方に基づいた価格修正であること
3. ユーザーに説明のできない合理的と思われぬ価格差の解消
4. 公平な適用時期の実施、並びに価格安定化の実現
5. (メーカー、代理店作成の)標準価格表に基づいた公平な取引商習慣の構築  
[製紙メーカー宛]
6. 貴社取引代理店各社への、以上の要望事項の確固たる実施要請  
[代理店宛]
6. 貴社直需取引先に対しても、1~5の要望事項に基づいた取引の完全実施

その後の状況につき、以下の通りご報告致します。

10月4日~16日 メーカー、代理店宛要望文書の出状。

10月16日 全組合員宛て報告(FAX、HP)。

10月17日 要望書出状につき各業界団体に報告。

全日本印刷工業組合連合会、日本製紙連合会

日本洋紙代理店会連合会

また、業界紙7社に公表。

10月7日~10月25日

◇回答受領(文書) 製紙メーカー1社(10月25日)

[回答の要約]

「昨年来の為替相場変動による原燃料価格の上昇に対し、コスト吸収努力を重ねてきましたが、現状の価格での販売は厳しい状況にあり、適正価格改定へのご理解をお願いしました。

貴組合からの「価格修正に関するご要望」を真摯に受け止め、健全で透明性かつ公平性のある価格体系の実現に向けて取り組んでまいります。」

◇また、その他のメーカー、代理店からは口頭にて、

「要望書の内容に沿う形で最善を尽くします。」

「要望書の各項目共その通りであり、公明・公正な価格体系の実現に協力致します。」

「ご要望の主旨に沿って真摯に対応致します。」

との回答がありました。

以上、取り急ぎご報告致します。

以上